



1 岩手県庁屋上から望んだ盛岡城跡公園(2019年3月)



2 盛岡東警察署屋上から望んだ盛岡城跡公園(2015年9月)



3 三ノ丸北西部サワラの伐採前



三ノ丸北西部サワラの伐採後



4 三ノ丸北西部サワラの伐採前



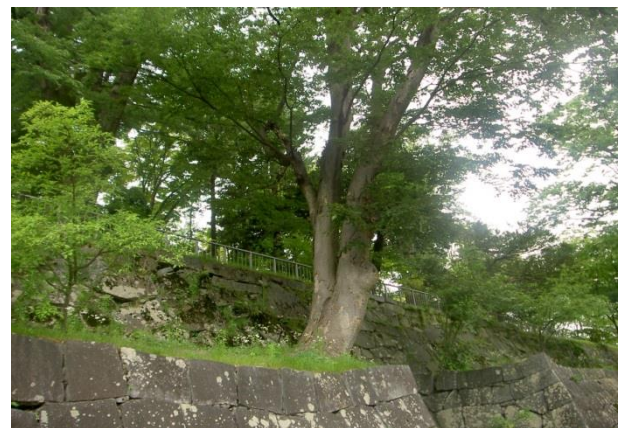
三ノ丸北西部サワラの伐採後



5 ニノ丸東部ケヤキの伐採前



ニノ丸東部ケヤキの伐採後



6 ニノ丸東部ケヤキの伐採前



ニノ丸東部ケヤキの伐採後



7 本丸南東イロハモミジ・カシワの伐採前



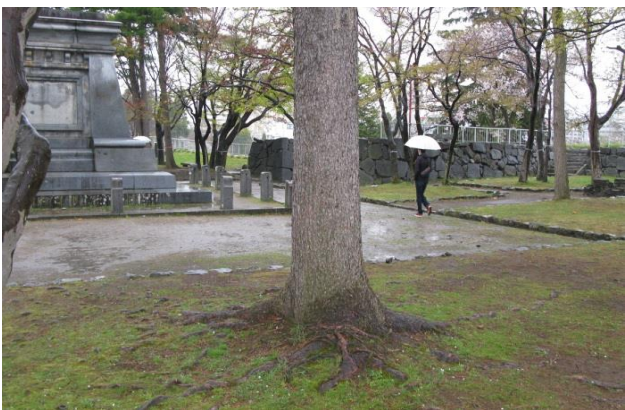
本丸南東イロハモミジ・カシワの伐採後



8 本丸南東アカマツの伐採前



本丸南東アカマツの伐採後



9 本丸南東チョウセンゴヨウの伐採前



本丸南東チョウセンゴヨウの伐採後



10 本丸北東チョウセンゴヨウ・トドマツの伐採前



本丸北東チョウセンゴヨウ・トドマツの伐採後ツ



11 本丸南東イチョウの伐採前



本丸南東イチョウの伐採後



12 本丸北東ウラジロモミ・カシワ・トチノキの伐採前



本丸北東ウラジロモミ・カシワ・トチノキの伐採後



13 本丸北西カシワの伐採前



本丸北西カシワの伐採後



14 ニノ丸南東チョウセンゴヨウの伐採前



ニノ丸南東チョウセンゴヨウの伐採後



15 ニノ丸南西バンクスマツ・サワラの伐採前



ニノ丸南西バンクスマツ・サワラの伐採後



16 ニノ丸南西アカマツの伐採前



ニノ丸南西アカマツの伐採後



17 淡路丸北西チョウセンゴヨウの伐採前



淡路丸北西チョウセンゴヨウの伐採後



18 淡路丸北西チョウセンゴヨウの伐採前



淡路丸北西チョウセンゴヨウの伐採後



19 淡路丸北西ドイツウヒの伐採前



淡路丸北西ドイツウヒの伐採



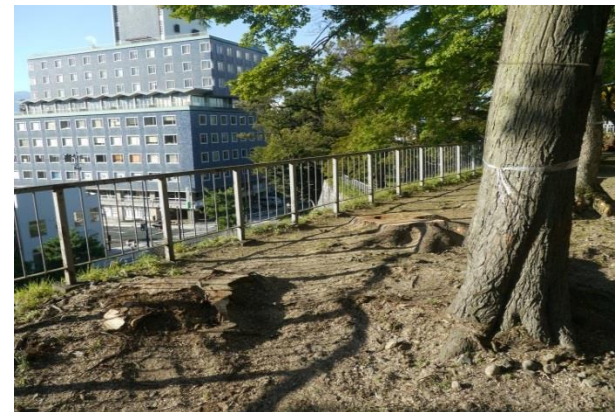
20 淡路丸南西イチヨウの伐採前



淡路丸南西イチヨウの伐採後



21 淡路丸南西チョウセンゴヨウ・カラマツの伐採前



淡路丸南西チョウセンゴヨウ・カラマツの伐採後



22 榊山稲荷曲輪アカマツの伐採前



榊山稲荷曲輪アカマツの伐採後



23 ミノ丸北西部ハリギリの(右)・イチヨウ(左)の伐採前



ミノ丸北西部ハリギリの(右)・イチヨウ(左)伐採後



24 亀ヶ池法面キハダ伐採前



亀ヶ池法面キハダの伐採後



25 教育会館東側ケヤキの伐採前



教育会館東側ケヤキの伐採後



26 本丸登城坂サワラの伐採前



本丸登城坂サワラの伐採後



27 淡路丸南部アカマツの伐採前



淡路丸南部アカマツの伐採後



28 淡路丸西側カラムツ・チョウセンゴヨウ伐採前



淡路丸西側カラムツ・チョウセンゴヨウ伐採後



29 淡路丸吹上三社ソメイヨシノの伐採前



淡路丸吹上三社ソメイヨシノの伐採後



30 淡路丸南東部大櫓台ソメイヨシノの伐採前



淡路丸南東部大櫓台ソメイヨシノの伐採後



31 本新蔵跡南西部イチョウ・ケヤキの伐採・剪定前



本新蔵跡南西部イチョウ・ケヤキの伐採・剪定前



32 啄木碑から教育会館(岩手山)方面イチョウの伐採前



啄木碑から教育会館(岩手山)方面イチョウの伐採後



33 本蔵跡南西部ドイツトウヒの伐採前



本蔵跡南西部ドイツトウヒの伐採後



34 鉛蔵跡南東部クヌギの剪定前



鉛蔵跡南東部クヌギの剪定後



35 台所スギ 2・3 の伐採前



台所スギ 2・3 の伐採後



36 台所スギ 1～11 の伐採前



台所スギ 1～11 の伐採後



37 台所スギ 1～11 の伐採前



台所スギ 1～11 の伐採後



38 台所スギ 7～11 の伐採前



台所スギ 7～11 の伐採後



スギNo. 1



スギNo. 2



スギNo. 3



スギNo. 4



スギNo. 5



スギNo. 6



スギNo. 7



スギNo. 8



スギNo. 9



スギNo.10



スギNo.11



伐採したスギの幹内部

令和元年度に伐採したスギの年輪年代

No. 1	■ (115±10)	No. 2	■ (107±10)	No. 3	■ (110±10)
No. 4	■	No. 5	■	No. 6	113±10
No. 7	■ (117±10)	No. 8	■ (120±10)	No. 9	■
No. 10	■	No. 11	■ (116±10)		

※平均：113.85±10→1906(明治 39)年の岩手公園開園時前後に植えられた樹木

※幹断面の 90%が茶褐色化しており，樹齢の限界にありました。ほとんどのスギは，地表近くの幹の断面は芯腐していなくとも，幹上部は空洞になっています。

※今回伐採したスギ 11 本は樹高が 18～25m と高木で，すべてのスギ断面積の約 9 割が茶褐色に劣化し，うち 10 本は幹が芯腐の状態にあり，1 本の内部は空洞化してアリが営巣していました。

※これらのスギは，これまでの公園管理の過程で，幹の中程から下部の枝払いを行ってきたことから重心が高くなっており，強風時には木が大きく振られて枝葉が落下して危険な状態にありました。台風などの強風が吹けば，3～5 年のうちに倒木の可能性がありますので，多くの人が集うイベント時に倒木した場合の被害を考えると，災害を未然に防ぐことができました。

※■は芯腐。()は推定。